公共施設LED照明導入推進事業に係る客観的な評価の結果について

金沢市（以下「本市」という。）は、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（平成 11 年法律第 117 号）第 8 条第 1 項の規定により、公共施設LED照明導入推進事業（以下「本事業」という。）の民間事業者を選定したので、同法第 11 条第 1 項の規定により客観的な評価の結果となる審査講評とともに下記のとおり公表します。

令和7年1月15日

金沢市長　村山　　卓

1　優先交渉権者決定までの経緯

本事業を実施する民間事業者の選定に当たっては、公募型プロポーザル方式により行うこととし、令和6年10月7日付けで募集要項等の公表を行ったところ、1グループから提案書類の提出がありました。

公共施設LED照明導入推進事業PFI事業者選定審査委員会において審査基準書に基づいて審査した結果を踏まえ、本市は、一般社団法人かなざわエコライトを代表企業とするグループを優先交渉権者として決定しました。

2　優先交渉権者

一般社団法人かなざわエコライトを代表企業とするグループ

代表企業	一般社団法人かなざわエコライト
構成企業	米沢電気工事株式会社 第一電機工業株式会社 株式会社ジェスクホリウチ 株式会社柿本商会 成瀬電気工事株式会社 三幸電設株式会社 北菱電興株式会社 株式会社地方グリーンプロジェクト支援研究所

3　提案価格

3,８９０,０００,０００円（消費税及び地方消費税を含む。）

4　本市の財政負担額の削減効果

本事業を本市自らが実施する場合の財政負担額と、優先交渉権者の提案価格に基づきPFI 事業により実施する場合の財政負担額を比較したところ、約 10.2%削減されるものと見込まれます。